

地場産ニュース

ジエトロ輸出商談会への参加（TPS事業）



当センターは、一月九日（木）、日本貿易振興機構（ジエトロ）主催による「欧米向けテキスタイル輸出商談会」へ桐生セッションとして参加しました。

昨年まではジエトロと連携し、桐生市へ海外バイヤーを招く形で「輸出商談会」を実施しましたが、今回は桐生テキスタイルプロモーションショー開催事業の一環で東京の商談会に参加する形を取り、桐生地域内繊維関連企業十二社が、会場である東京赤坂のジエトロ本部にて欧州・米国の有力アパレル

ブランド等のバイヤー四社（詳細は以下のとおり）に対して熱心に自社商品のPRを行いました。当日は亀山桐生市長も会場へ駆けつけ、挨拶にて「多くの桐生テキスタイルを取り上げてほしい」と訴え、また、海外バイヤーへ桐生市マスコットキャラクター・キノビーの記念品をプレゼントするなど繊維産地桐生のPRを行いました。参加バイヤーからは、桐生産地の個性あふれる生地や服飾雑貨に高い関心を示し、今後のビジネスに期待できるサンプル要求等が行われました。

【来日した海外バイヤー】
スリーワンフリップリム（采ニューヨーク）、ダイアンフオンファステンバグ（米ニューヨーク）、イツサロンドン（英ロンドン）、バガレット（伊ミラノ）以上四社

世界の民族衣装展 開催

十一月二十六日（火）から一月十九日（日）までの間、「祈りの手技」桐生に集う世界の民族衣装」と題し、当センターで収蔵管理している資料の中から様々な国の民族衣装を展示公開しました。

平成25年度2.3月号
（隔月発行）
（公財）桐生地域
地場産業振興センター
桐生市織姫町2番5号
TEL:0277-46-1011
FAX:0277-46-1014
URL:http://www.kiryujibasan.or.jp/

また、一月五日（日）には特別企画として、来場者の方々が世界各地の衣装に触れたり衣装の解説を聞けたりできる「着装体験会」を開催し、多くの方々、繊細な手仕事による民族衣装の素晴らしさに驚かれておりました。

桐生市繊維団体合同新年会 開催

一月十四日（火）、地場産センター中三階「第二ホール」において、桐生市繊維振興協会主催による「桐生市繊維団体合同新年会」が開催されました。（事務局：地場産センター）
当日は、同協会加盟十五団体の組合員や来賓、事務局、合計で約百四十名が参加し、日頃交流の少ない各団体間等が交流し、繊維産地桐生の連携が図られました。

二〇一四 桐生テキスタイルプロモーションショーの案内

- ◆開催日時：三月十二日（水） 十時～十八時、十三日（木） 十時～十七時
- ◆会場：東京都港区北青山二の八の四十四（一財）高度技

術社会推進協会 T E P I A
三階（エキシビジョンホール）
◆出展企業数：三十四社
◆コンセプトテーマ：「クール・ストラテイン」
◆会場をお待ちしております

じばさん冬の市 開催

十二月十四日（土）、十五日（日）の二日間、桐生地域内の優れた特産品のPRや当センター売店の売上増加を目的に、「二〇一三じばさん冬の市」を開催しました。

本イベントへ三十六社の桐生地域内企業が出展し（前回は二十五社増）、ネクタイ、マフラー、スカーフなどの繊維製品をはじめ、ソースカツ丼、ひもかわ、焼きまんじゅうなどの食品、その他、暖



房機、化粧品などの商品が一同に集まり、地域内外からの来場者に対してPRおよび販売を行いました。

また、当桐生地場産センターと関係の深い全国各地の地場産センターなど、以下の十二地域から各地の産品を「お取り寄せ」して販売致しました。

【十二地域および主な商品】青森県八戸地域（海産物など）、岩手県盛岡地域（じゃじゃ麺、チーズなど）、山形県置賜地域（米沢牛入りいも煮、ずんだプリッツなど）、福島県喜多方地域（ラーメン）、埼玉県秩父地域（豚の味噌漬けなど）、新潟県燕三条地域（横綱揚げ、ラーメン、金物など）、新潟県十日町地域（米、餅など）、長野県木曾地域（箸）奈良県奈良地域（柿の葉寿司）、山口県防府地域（乾物など）、愛媛県今治地域（タオル）、宮崎県都城（鶏肉など）

なお、今回は特別企画として、青森県八戸地場産センターより現地スタッフが来桐生しての「せんべい汁」の無料配布や、八戸物産フェアの開催、またプレゼント企画など、集客効果を高める各種企画を実施したほか、イベント告知の際には、桐生市各区町会自治会、協力の下、桐生市内全域にイベント告知チラシを每户配布することができ、その結果、来場者数は二日間合計で三千九百五名を数えることができました。（前回は二千三百二十五名増）